

第6号様式（第5の2関係）

議 事 概 要

会 議 名	令和6年度第1回日置警察署協議会
会 議 日 時	令和6年6月18日（火） 午後3時から午後3時50分まで
会 議 場 所	日置警察署 会議室
出 席 者	1 警察署協議会 会長以下5人 2 警察署 署長以下8人
<p>（会議の概要）</p> <p>1 会次第 (1) 開会 (2) 会長挨拶 (3) 幹部紹介 (4) 議題 ア 管内の治安情勢及び業務推進状況 （委員） 児童虐待について未就学児童の数を教えてもらいたい。 （生活安全刑事課長） 17人中、3人である。 イ 質疑・意見・要望等について (5) 閉会</p> <p>2 委員からの質問・意見・要望の提言等</p> <p>（委員） 1 信号機のない横断歩道で歩行者が横断しようと待機しているが、車は通行している。このような状況をよく見掛けるし、地域でも話題になっている。 2 日置市吹上町中津入口交差点の信号が黄色から赤色になるにも関わらず又は赤色でもスピードを上げて走行する車をよく見掛ける。また、通学路だが、緩やかなカーブであるにも関わらず、スピードを出して走行する様子を見掛ける。</p> <p>（交通課長） 1について JAFが行った調査では、鹿児島県内の信号機のない横断歩道を歩行者が渡ろうとする場面での一時停止率は2018年の調査では7.0パーセントであったのが、2023年は42.8パーセントと上昇しているところであります。 しかしながら、全国平均の45.1パーセントを下回っているほか、5割以上の車が停止しないなど、いまだに横断歩道は歩行者優先という意識が定着しているとは言い難い状況にあります。 横断歩道における歩行者妨害違反は、交通事故に直結する危険性の高い交通違反であるため、これまでも交通指導取締りを強力に推進しているほか、交通安全教室等を通じ、運転者への歩行者優先の意識付けを図っているところであります。 引き続き交通指導取締りの強化や交通安全教室、広報啓発活動を通じ、運転者に対し歩行者保護の重要性や横断歩道における歩行者優先義務の徹底について指導してまいります。</p> <p>2について 中津入口交差点での信号無視とカーブでのスピードが速いという意見に関しましては、必要な交通指導取締りやパトカーによる警戒活動等、運転者に緊張感を与える活動も実施していきたいと思っております。</p>	
備 考	